

平成16年度文部科学省男女共同参画推進関係予算 における主要施策

平成15年9月
文部科学省

I 社会全体での子育て支援

- 1 新しい幼児教育の在り方に関する調査研究（新規） 105百万円
 新しい幼児教育の在り方のモデルの構築を目指し、幼保一体型施設や構造改革特区の取組を踏まえた「総合施設」の検討に資する調査研究や、外部資源の活用や地域の関係機関・団体との連携による幼稚園における子育て支援体制の構築など、幼児教育の新たな課題に対応した先導的な取組に関する調査研究を行う。
- （平成15年度予算額 2, 188百万円）
- 2 幼稚園における預かり保育推進事業（拡充）※ 4, 267百万円
 幼稚園の教育時間終了後も園児を幼稚園内で過ごさせる「預かり保育」を継続的に実施する私立の幼稚園に特別な助成措置を講ずる都道府県に対しての補助の充実を図る。
- （平成15年度予算額 340百万円）
- 3 新家庭教育手帳の作成・配布等（拡充）※ 395百万円
 近年の家庭の教育力の低下や、青少年による凶悪犯罪の発生などの憂慮すべき状況を踏まえ、引き続き、中学生以下の子どもを持つ親に対して、新家庭教育手帳を配布する。また、家庭教育への支援について、全国的に考え、行動する気運を高めるため、全国5地域で家庭教育に関するフォーラムを実施するとともに、企業に対する家庭教育への理解及び家庭教育支援のための取組みを促進する。
- （平成15年度予算額 1, 079百万円）
- 4 子育て学習の全国展開や相談体制の充実（拡充）※ 1, 162百万円
 中・高校生などの明日の親のための子育て理解講座の創設や、思春期の子どもを持つ親のための子育て講座の拡充など、子育てに関する学習機会の充実を図るとともに、気軽に親の相談に応じる「子育てサポーター」を全国的に配置する。

II 女性の生涯にわたる学習機会の充実

- 1 女性のキャリア形成支援プラン（新規） 76百万円
 女性が、教育・学習、地域活動、就労など社会で十分能力を発揮し、多様なキャリアを形成することの支援策について実践的な調査研究を行い、その成果の普及を図る。

2 新キャリア教育プラン推進事業（新規） 190百万円

①インターンシップ推進のための国レベルでの連絡協議会の設置・開催や、②若者、地域の関係者等との情報交換や、社会全体でキャリア教育を推進する気運を醸成していくための「キャリア教育推進フォーラム」の開催、また、③地域ぐるみでキャリア教育推進に取り組むためのモデル地域を指定し実践的研究を行う。

III 女性をとりまく健康、人権等の問題への支援

1 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業（新規） 1,033百万円

これまでのモデル事業で培ってきた総合型クラブ育成のノウハウを活かしつつより効率的な総合型クラブの育成を推進するため、地域住民の主体性をより発揮し柔軟かつ機動的なクラブ育成が可能となるよう、全国的な組織基盤を有する民間スポーツ団体を活用して総合型クラブの育成を推進していく。

2 性教育の実践調査研究（新規） 84百万円

性の逸脱行為や若年層の性感染症の増加などが問題となるなか、学校における性教育の取組事例及び効果的な指導方法について調査研究を行い、性教育の充実に資する。

3 青少年を取り巻く有害環境対策の推進（新規） 60百万円

地域における推進体制を整備し、情報活用能力等の育成及び啓発活動の推進を図るモデル事業を実施するとともに、全国的な啓発活動及び所要の調査研究等を実施する。

IV その他

1 地域子ども教室推進事業（新規）※ 12,505百万円

地域の大人の教育力を結集し、学校を活用して、子どもたちの放課後や週末におけるスポーツや文化活動などの様々な体験活動や地域住民との交流活動等を支援する指導員を派遣し、緊急かつ計画的に子どもたちの居場所（活動拠点）を整備する。

2 問題を抱える青少年のための継続的活動の場づくり事業（新規）※ 215百万円

非行等の問題を抱える青少年の立ち直りの支援策として、地域のボランティア団体、青少年団体、スポーツクラブ等と連携・協力し、社会奉仕活動や体験活動、スポーツ活動などを行うことができる継続的活動の場（居場所）を構築する。

（注） ※ を付した事業は、「家庭、地域、学校が一体となった「子どもの居場所」づくり～子どもの居場所づくり新プラン」に含まれる。